



Bespoke audio “Passive Pre-amplifier” 暫定資料

— THE —
BESPOKE AUDIO CO

Bespoke audio (ビスポーク・オーディオ)社
オーディオメーカーとしてはまだ存在を多くは知られていないメーカーですが、様々なハイエンド・オーディオ製品の設計、製造、供給に関わってきました。
イギリスの南海岸イースト・サセックス州のヘイスティングスに工房を構え、まるでスイスの時計メーカーのように、職人のハンドメイドによる美しく妥協することのないものづくりを行っています。



Bespoke audio社初となる製品がこのパッシヴ・プリアンプです。

『Bespoke』とはロンドン市内のサヴィル・ロウ通りに並ぶテーラーメイド紳士服に代表されるイギリス伝統の「特別仕立て」を意味する言葉です。
この名の通りBespoke audioではお客様に指定いただく仕様にて一台一台をハンドクラフトにより仕上げてお届けするスタイルを信条としています。
筐体の仕上げはもちろんのこと、天板の仕上げ、セレクター/ボリュームつまみを囲う銘板の仕上げとそこに刻むソースの名称、入出力コネクタの仕様 (XLR/RCA) など、お客様の希望に沿って造り上げます。

■パッシヴ・プリアンプのメリット

一般的な電源トランス・増幅回路を用いたプリアンプにはノイズを発生させる要素が多く存在しており、またプリアンプそのものが音楽ソースに対しての色付けをしています。「記録されたままの音楽ソースの再生を叶えたい」という点に着目すると、トランスを使ったパッシヴ・プリアンプは純粋にソースを再生することに対して大きな利点があるのです。

Bespoke audioパッシヴ・プリアンプは、音楽信号を極限までストレートに再現し、ダイナミックかつトランスペアレンシー(透明性)に富んだピュアなサウンドを提供します。

Bespoke audioパッシヴ・プリアンプのボリューム・コントロール(47ステップ)は、トランスを使用した信号減衰作用でのみ行います。左右各チャンネルのトランスにおいて1次側に対する2次側の巻き数を1ステップごとに変えながら巻き上げるという工程をすべて手作業で行っています。

繊細さが要求されるトランス部の製作はルーシー・ガストール氏が担当し、そして精密に組み上げられたパッシヴ・プリアンプは同社を主宰するHarry O'Sullivan(ハリー・オサリヴァン)氏による入念なテスト、測定がなされ200時間に及ぶバーン・インを行った後出荷されます。

ブラック・フィニッシュ



シャンパンゴールド・フィニッシュ



シルバー・フィニッシュ



背面

構成される厳選パーツ群とともに、精密加工された高級感溢れる筐体に納められます。

◆製品仕様

入力：バランス(XLR)/アンバランス(RCA)の組み合わせ 合計6系統を指定可能

出力：バランス(XLR)/アンバランス(RCA)の組み合わせ 合計2系統を指定可能

(オプションにより出力を1系統追加可能)

周波数特性：10Hz～30kHz (+/- 0.2dB) 1Hz～140kHz (+/- 3dB)

全高調歪率：なし

最大入力レベル：30V

ボリューム・ステップ：47ステップ 背面

ボリューム・レンジ：-66dB～0dB(1ステップにつき1.5dB)

寸法：W305mm×D345mm×H110mm(最大突起部含む)

重量：14kg

付属品：リモートコントローラー(ボリューム・コントロールのみ)

ACアダプター(リモートコントロール制御モーター用)

予価：1,700,000円(税抜)

ハンドメイドなため、製品仕様の測定値は若干異なる場合がございます。ご了承ください。

Ark Gioia

株式会社アーク・ジョイア

東京都文京区音羽 1-1-7

正進社ホールディングスビル 4F

03-6902-0480